

令和元年11月6日

報道関係者 各位

「ユネスコ世界ジオパーク認定10周年記念」 小崎侃版画展の開催について

標記の件について、下記（別紙）のとおり「ユネスコ世界ジオパーク認定10周年記念」
小崎侃^{こざきかん}版画展を開催しますのでお知らせします。

記

1. 会 期 11月17日（日）～11月24日（日） 9時～18時
※11月18日（月）は休館
2. 会 場 島原文化会館 小ホールA
3. 概 要 長崎市在住の版画家・小崎侃氏の作品の中から、“平成富士”をはじめとして島原半島を描いた版画を展示します。
・オープニング初日の17日は、小崎氏本人が来館し、終日在廊します。
・平成2年11月17日に、普賢岳が198年ぶりに噴火しました。



島原守護神 しまばらん

【担当から一言】

雲仙普賢岳をはじめ、島原半島の自然に対する認識を深めていただく機会になればと考えています。多くの方の御来場をお待ちしています。

担当：島原市教育委員会 社会教育課 歴史・文化班
担当 吉田 信也
電話：0957-68-5473
E-mail：shakyo@city.shimabara.lg.jp



ユネスコ世界ジオパーク認定10周年記念

こざきかん

小崎侃版画展



「平成富士」<150cm×150cm>（島原市所蔵） 2009年小崎侃氏より寄贈

「ユネスコ世界ジオパーク認定10周年」を記念し、
長崎が生んだ版画界の巨匠小崎侃氏の作品の中から、
“平成富士”をはじめとして島原半島を描いた版画を展示します。
島原半島の自然や歴史文化などの魅力を感じ取ってください。

○会期 令和元年 **11月17日**(日)~**24日**(日) 9時~18時 ※18日(月)は休館

○ところ 島原文化会館小ホールA(島原市城内 1-1177-2)

○入場無料

○主催 島原市教育委員会

○共催 島原半島ジオパーク協議会・島原文化連盟

○お問い合わせ 島原市教育委員会 社会教育課 0957-68-5473

小崎 侃が描く島原半島の魅力

島原温泉・小浜温泉・雲仙温泉の観光ポスターなどで、島原半島の人々に広く親しまれている長崎市在住の版画家 小崎侃さん。

2009年、「島原半島ジオパーク」をテーマに描いた、大型屏風の版画作品の巡回展「小崎侃展・島原半島を描く」を島原城など市内3ヶ所で開催。以後、「島原半島ジオパーク」をテーマにした数々の作品を発表し、毎年、島原城においてテーマを変えながら企画展を行ってきました。

島原半島ジオパークがユネスコ世界ジオパークに認定10周年となる今回の企画展では、2009年、世界ジオパークに初めて認められた年に作成された、島原半島ジオパークをテーマに描かれた大型の屏風作品シリーズである四曲版画「平成新山」、「湧水群」、「眉山山体崩壊」、「千々石断層」や2009年に小崎侃氏より島原市に寄贈された「平成富士」(50号)をはじめ、島原市が所蔵する島原半島世界ジオパークをテーマに描かれた作品で構成する企画展となります。

今回の企画展をとおして、あらためて島原半島ジオパークのダイナミックな魅力にふれていただき、小崎侃さんが描く作品の世界から、島原半島の自然や歴史、文化などを再認識し、その魅力をより多くの皆様に、より身近に感じ、親しんでいただければと思います。



「湧水群」<180cm×360cm> (島原市所蔵)

○小崎 侃(こざき かん)プロフィール



1942年熊本市生まれ。幼少時、島原半島の加津佐町で暮らした後、長崎市で育つ。素朴で味わい深い木版画を刻み続け、長崎の文化や歴史、「山頭火」をテーマとした作品を数多く描き、全国的に絶大な支持を得ている画家・版画家。

版画、彫刻、ガラス絵など多彩な造形、絵画を制作する一方、芸術を通して文化交流にも尽力。これまで、島原半島をテーマに多くの作品を描き、島原温泉・小浜温泉・雲仙温泉の観光ポスターや島原温泉「ゆとろぎの湯」の石彫レリーフの絵など、多くの人々に親しまれている。2009年、～世界ジオパーク認定をめざす、島原半島の光を描く美術展「小崎侃、島原半島を描く」が約2ヶ月、島原城等の3会場にて巡回展として開催され、

「島原半島ジオパーク」をテーマにした作品を発表したことを機に、以後島原城にて、毎年夏に企画展を開催し、文化・芸術面から島原半島の魅力を発信してきました。2009年4月に「平成富士」を島原市に寄贈。2012年第5回ジオパーク国際ユネスコ会議ではアイスブレイカーパーティーにて島原半島の民謡とのコラボレーションで墨絵の即興画を大型屏風に描き、海外からの参加者に大絶賛を浴びる。2014年、「島原城天守閣復元50周年」のロゴマークや記念の大型屏風を制作。2018年、「三十番神護国寺」の修復記念の版画を制作し島原城と護国寺で企画展を開催。また自身のデザインによる山頭火の句碑を護国寺境内に建立。2018年8月～10月は愛知県幸田町～島原市姉妹都市民間ギャラリー交流～「平和を祈る 小崎侃 松尾あつゆき「原爆句抄」木版画展」を、幸田町のギャラリーRIENと島原市のギャラリー自由空間きた田で開催し、幸田町を訪問する。現在も長崎市在住で、多彩な創作活動に取り組んでいる。